

PHARMAGEST ITALIA Acronis Cyber Protect でデータセンターの バックアップと復元業務 を簡素化

Acronis Cyber Protect により、すべての仮想化システムのバックアップ管理を効率化し、迅速かつ一貫性のある復元が可能になりました。

概要

PHARMAGEST ITALIA は、製薬業界向けの技術開発と提供において欧州のリーディングカンパニーである多国籍企業、European Pharmagest グループの一員です。イタリア国内全域で、薬局や卸業者に対し、統合型ソフトウェアソリューションと高度な専門コンサルティングサービスを提供しています。同社のサービスは、物流、管理、会計、プロセス分析、接続、交換ストレージといった分野を網羅し、技術面および運用面でのあらゆるニーズに対応しています。この高い専門性は、社内に設けられた高度な専門知識を持つソフトウェア開発部門によって支えられており、2つの自社サーバーファームでは、サプライチェーン全体の関係者間で日々数千件の取引が処理されています。現在、イタリア国内の約18,000の薬局が Pharmagest 開発の通信プロトコルを使用しており、60以上の流通センターが、Pharmagest の専門チームによって自動化されています。

ビジネス上の課題

30年以上にわたり、Pharmagest は「専門性」「顧客との距離の近さ」「先見性」「前向きな姿勢」という価値観を礎としてきました。1984年来、同社は製薬業界におけるあらゆる新たな課題に対応するためのソリューション開発に継続的に投資しています。同社が保有する2つのサーバーファームは、薬局と接続された流通業者間の安全かつ信頼性の高い通信を支える戦略的な役割を担っています。最新のシステムを備えたこれらの施設は、年月とともに拡張され、事業継続性の確保もますます求められるようになりました。仮想化された混在システム環境において、コストのかかるサービス中断を回避するためには、バックアップの実行時間（バックアップウィンドウ）を最小限に抑える必要がありました。Windows のバックアップ機能を Linux マシンにも拡張するためにスクリプトを使用していたことが、管理の複雑化を招き、パフォーマンスにも大きな影響を与えていました。こうした背景から、Pharmagest Italia は4年前、バックアップおよび復元プロセスを統合プラットフォームで効率化し、復元時間を最小限に抑えることができる新たな技術の導入を検討することにしました。

業種

- IT サービスプロバイダー

課題

- バックアップ環境の分散
- 複雑すぎる復元手順
- 長すぎる復元時間

要件

- バックアップシステムの集中管理
- 管理の容易さ
- 高速な復元

保護対象の環境

- 234台の仮想サーバー

メリット

- バックアップの単一プラットフォームへの統合
- シンプルで直感的なインターフェース
- 管理の容易さ
- 高速なデータ復元

想定外のメリット

- 簡単な構成設定

ソリューション

Pharmagest Italia によるソフトウェア選定では、Acronis Cyber Protect の重要な特長のひとつである「環境非依存性」がすぐに注目されました。このソリューションは、バックアップ管理を効率化し、物理環境でも仮想環境でも、また Windows でも Linux でも、同じレプリケーション操作を実行できる柔軟性を備えています。導入・保守・トラブルシューティングのいずれの場面でも、インターフェイスはシンプルかつ高速です。統合コンソールにより、すべてのシステムを一元的に可視化でき、エラー箇所を明確に示すモニタリングツールなど、直感的な管理機能が備わっています。また、システムのダウンタイムを未然に防ぐプロアクティブな機能により、ビジネス継続性が確保され、データの復元もほぼ瞬時に行えます。さらに、AI（人工知能）と機械学習技術の統合により、ランサムウェア攻撃や感染からデータを保護でき、ダウンタイムや生産性の低下、コストのかかる業務停止といったリスクも排除されました。

導入の結果

現在、Pharmagest Italia は、Windows および Linux システムを含む234台の VMware インフラ全体のバックアップおよび復元業務を、単一のソリューションで管理できるようになりました。データレプリケーションは、ファイバーチャネルで接続された専用ストレージにローカルで実行されます。これはバックアップウィンドウを最小限に抑える必要があるための選択であり、クラウドのデータ転送速度では相容れない要件でした。また、Pharmagest Italia が締結している機密保持契約も、顧客データを自社データセンター外に転送することを禁止しており、ローカルバックアップの選択を後押ししました。

運用面では、Acronis Cyber Protect の導入により、管理の複雑さ、復元時間、レプリケーション時のサーバーパフォーマンスの低下といった課題がすべて解消されました。実際に、データバックアップのためのスナップショットの自動実行により、システムのパフォーマンス低下を回避でき、必要に応じて復元もほぼ瞬時に行えます。これにより、業務の継続性が確保され、ビジネスへのインパクトも大きく改善されました。薬局や卸売業者に対して、堅牢で保護されたインフラ基盤環境を提供することで、Pharmagest の信頼性はさらに高まり、競争の激しい市場の中でも「選ばれるパートナー」としての地位を強化しています。このインフラは、Pharmagest が提供する最新世代の薬局管理ソフトウェア「id.」のクラウドバックアップにも活用されており、同ソリューションは運用面・技術面の両面で革新的な製品です。

ソリューションの導入は迅速かつ問題なく完了しました。アクロニスのサポートは、セットアップ段階で対応したのみで済みました。また、ソフトウェアのインターフェイスが非常に直感的であったため、Pharmagest の社内 IT チームの習得も非常にスムーズに進みました。このことが、Acronis Cyber Protect の導入を成功に導いた大きな要因のひとつであることは間違いありません。

今後の展望

Pharmagest Italia はこれまでも、流通業者や薬局が変化に直面するたびに、それを支える先進的な技術ソリューションを製薬業界に提供してきました。同社には常に患者ケアの最前線に立ち、きめ細やかで迅速なサービスを提供することが求められています。この重要な役割は、新型コロナウイルス感染拡大との厳しい闘いの中でも明確に示されました。ロックダウンのもっとも厳しい時期でさえ、Pharmagest の業務は一度も止まることなく、医薬品の需要がかつてないほど高まる中でも対応を続けました。約18,000の薬局が毎日接続し、注文の送信、電子納品書のダウンロード、医薬品の検索などを行う Pharmagest のシステムは、こうした動向を常に監視しています。同社のインフラは1日あたり100万件以上のトランザクションを処理しており、ロックダウン中には130万件を超える記録もありました。このような高負荷は、たとえ通常時であっても、システムに対して常に高い信頼性と安定性があることを意味します。Acronis Cyber Protect の導入により、Pharmagest Italia は顧客に対して高い信頼性を持つサービスを提供できるようになり、業務の中断を防ぎながら、常にデータへアクセスできる体制を実現しています。今後、同社はこの高い技術的信頼性を活かし、顧客基盤のさらなる拡大を目指しています。そして、今日ではすべての関係者にとって真の「Win-Win」となるサービスを提供し続けていく方針です。

アクロニスについて

アクロニスは、マネージドサービスプロバイダー（MSP）、中小企業（SMB）、およびエンタープライズ企業のIT部門向けに、ネイティブに統合されたサイバーセキュリティ、データ保護、およびエンドポイント管理を提供するグローバルなサイバープロテクション企業です。アクロニスの効率性に優れたソリューションは、最小限のダウンタイムで最新のサイバー脅威を特定、防止、検出、対応、修復、復元し、データの完全性とビジネスの継続性を確保するように設計されています。アクロニスは、多様で分散したIT環境のニーズを満たす独自の機能により、MSP向けに市場で最も包括的なセキュリティソリューションを提供しています。

アクロニスは2003年にシンガポールで設立されたスイス企業です。アクロニスは、世界15か所のオフィスと45カ国以上で拠点を擁しており、Acronis Cyber Protectソリューションは150カ国に26言語で提供され、2万社を超えるサービスプロバイダーで利用されており75万社を超える企業を保護しています。詳細は、www.acronis.comをご覧ください。